

広報かこがわが広報紙コンクールで優秀賞

令和3年度から4年連続で入賞

主催	毎日新聞社、毎日文化センター
内容	 近畿各市町村や議会事務局、広域行政組合の優れた広報紙を審査する、第36回近畿市町村広報紙コンクールの結果が発表され、広報かこがわ令和6年7月号が優秀賞（5位タイ）に入賞しました。 市民参加型の作りや、子育て世代をターゲットにした紙面作りが評価されました。 【審査講評一部抜粋】 ・リニューアルして情報紙のような作りにしたこと、加古川という川から発想したロゴ、Instagramと連動した市民参加型の作り、子どものページを増やしたことなど、興味深い変更で、効果を知りたくなる。 ・特集は写真が多く、楽しい作りになっている、リニューアルの狙いに基づく情報紙らしさを実践している。表紙の写真など、想定したペルソナを意識している。 ・かこがわスナップは、Instagramを使った投稿で、市民参加の意味で良い。写真を大きく扱っているのも賛同する。広報紙側がコメントを付けていて、双方向の作りになっている。 ・かこすくひろばは、遊びをメインに紹介していて、子育て世代にはうれしい情報だろう。 ・子どもたちが紹介する「わたしのがっこう」はいい企画。次回登場する小学校の予告とバトンパスまで載せる楽しい演出だ。 ・裏表紙の加古川暮らしに登場するパワーリフターは迫力がある。最後まで飽きさせない、読ませどころを押さえた広報だ。 ※紙面データは提供可能です。 （ ☐ 初めて ☐ 恒例 ☒ 回目 ）
対象（参加者）	近畿各市町がR6年4月～10月に発行・発表した広報紙媒体で、応募総数は75件。
目的・背景 その他	毎日新聞社主催のコンクール。近畿市町村広報紙セミナー参加団体を対象に、優れた広報紙を表彰。
市ホームページ	掲載予定
広報かこがわ	令和7年2月号に掲載予定